

「国鉄再建法」と同施行令にもとづく特定地方交通線の廃止問題は、昭和56年6月に第1次対象として40線が選定され、運輸省の承認を得ていらい4年が経過した。当初は58年度中に廃止という目標であったが、そのとおりに進んだのは白糠線をはじめとする8線だけでありゆきが注目された。国鉄再建法の後ろ楯があるとはいえ、国鉄側の熱意と努力で地元を説得する以外に解決への方策はなく、国鉄の姿勢に再建にむけての意気込みのほどを見る思いでもあったわけだ。結果は、59年度中に19線がバスまたは第三セクター鉄道に転換され、60年度に入って3線が結着を見、残る線区も協議会中断の3線を除いていずれも方向が定まっている。いくぶん



遅れはしたが、第1次線区については大勢は決したわけだ。転換後の各線は、モデルケースともいわれる三陸鉄道が多くの好条件に恵まれたとはいえ初年度は黒字を計上、これにつづく第三セクター鉄道も健闘をつづけている。しかし、もともと国鉄が鉄道としての運営が成り立たないとして廃止をきめた路線であり、経営改善への努力は認めるとしても将来は決して明るくはない。また、バスに置き換えられた路線も、集中する通学輸送の処理にアタマを痛めているところもあろう。ローカル線問題の深さは、たんに運営主体をどうするかというだけにはとどまらない。民営鉄道・バスに切り換えられても、ローカル線の苦悩は新たについてゆく。

特集●ローカル線 '85年の展開

地方交通線問題の本質と将来を考える

青木栄一 18

ローカル線〓バス転換の問題点

鈴木文彦 26

シリーズ★ローカル線の実態と問題を現地に見る 5

原野の細道——北海道の明日なきローカル3線

天北線/羽幌線/標津線

鈴木文彦 27

特定地方交通線対策の現状と問題点

福田山高/山田俊明 47

日本鉄道建設公団の工事線の現状

編集部 54

廃止ローカル線はいま… 第1次「特定地交線」の転換後の現状(20線)最新ルポ

北海道	秋元 剛 59	東北	檀上完爾/南 正時/鈴木文彦 63
東海	塚本雅啓/目黒義浩 69		
近畿/中国/四国	種村直樹/沖 勝則 70	九州	若林進一 79

速報! 興浜北線・岩内線・大畑線が6月30日かぎりで転換

78

列車追跡シリーズ(219)

時の流れの忘れもの ローカル急行<奥只見>

根岸浩一/目黒義浩 88

特別企画 伊豆急行2100系電車

伊豆急行株式会社営業部車両課 7

中国(東北部)の鉄道近況

竹島紀元 100

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

103

★レールウェイ・トピックス

日本セメント上磯2号機を保存

108

●三陸鉄道に〈シーガル〉号/EF551を動態保存/6連ミニ新幹線…107 ●神戸市地下鉄延長開業…108 ●阪急7000系マイナーチェンジ車…109 ●分断された南海高野線…110 ●ローカルニュース…111 ●車両基地…151

列車ホテル<エキスポドリーム号>の一夜 三浦 衛 114

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 112

アメリカン・レイルロード

山之内秀一郎 141

特別企画●「鉄道文化財」保存キャンペーン・シリーズ②

鉄道文化財調査報告

133

外国の趣味誌に思う

高田隆雄 118

最近の「世界の鉄道」の動向

久保田 博 119

昭和59年度下半期の私鉄車両の動き

122

◆R/J SECTION

112

《視点》 ナショナル・アイデンティティとしての鉄道

木村一男 97

《レビュー》 中曽根人事を戒める

種村直樹 102

Bus Corner

129~132

■新刊紹介…124 ■ワイドレンズ…125 ■魚眼…131 ■ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん…140 ■タブレット…145
■次号予告/R J編集部/乗務員室…158

〔表紙〕*21世紀の電車。満を持してのデビュー 「視界180度の迫力と感動」—魅惑の新車・伊豆急行2100系電車がついにそのペールを脱いだ。特定料金は不要! 海辺のリゾートホテルでくつろぐムードで21世紀の伊豆の旅を満喫しようではないか。(カメラ＝沖 勝則)